

2025 年度事業報告



2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで
公益財団法人 日本非営利組織評価センター

- 1 総括事項
- 2 公益目的事業の実施状況
 - (1) 組織評価・認証制度の運用
 - (2) 普及啓発の強化
 - (3) 国内外の NPO セクターの評価・認証制度の調査研究
- 3 法人管理事項
 - (1) 諸規程等の整備
 - (2) 内外諸団体への継続加盟
 - (3) 資金調達の多様化
 - (4) 法人の運営体制の充実を図るための取組
 - (5) その他
- 4 理事会承認・議決事項
- 5 評議員会承認・議決事項
- 6 役員等に関する事項
- 7 その他の事項

1 総括事項

設立 10 年目となる本年度、以前より検討を重ねてきた新しい認証制度「グッドギビングマーク制度」の運用を開始した。現状の組織評価・認証制度について、少しずつ認知度は高まってきているが、評価・認証制度による評価情報は十分に活用されているという状況ではなかった。現状の評価・認証制度のままでは、当センターの目的である、公益活動を行う団体の組織情報を第三者が客観的に評価・認証し、広く一般に公開することで日本の非営利組織の透明性を高め、信頼を向上させるということを実現するには難しいと判断するに至り、これまでに実施してきたベーシックガバナンスチェック制度、グッドガバナンス認証制度をリニューアルし、新しい制度としてグッドギビングマーク制度を開始した。特に、支援者が安心して支援ができる環境を目指して、NPO の信頼性の可視化を促進するとともに、適切な支援性資金の循環を促し、これにより、NPO の基盤強化となることを目指すものである。

初年度となるグッドギビングマーク制度では、31 の NPO に対して認証の付与を行った。前年度に構築した審査管理システムとグッドギビングマークサイト（Web サイト）を活用し効率的に審査業務を行った。また、精度の普及・活用を目指して、企業や助成団体等の支援者層を対象にグッドギビングマーク制度に対する賛同を募った。その結果、69 社・団体が賛同団体となり、そのうち、28 社・団体が活用団体となった。活用団体は、助成プログラムの審査や NPO 支援サービスの利用において、申請団体のグッドギビングマーク認証の有無を確認し、認証団体に対して優遇措置を設けるなど、グッドギビングマークの認証情報を積極的に活用する取り組みを行っている。この期間、助成団体や NPO 支援企業、中間支援組織等を対象にヒアリングを行うとともに、評価結果の利活用と支援先団体の基盤強化における制度活用を促すための提案を行った。

制度運用にあたっては、新認証制度の検討のために設置した「評価制度開発検討委員会」を「グッドギビングマーク制度推進委員会」に変更し、引き続き、企業のコンプライアンス等に詳しい外部有識者からなる委員に意見を伺う場として委員会を設置した。年に 3 回、委員会を開催し、制度を適切に運用するための助言を得た。また、弁護士や公認会計士等による「グッドギビングマーク審査委員会」を新たに設置した。基準の判断が難しい案件に関する認証付与の審査を行うことや、審査基準の運用について助言を得るために、計 5 回、委員会を開催した。

なお、既存のベーシックガバナンスチェック、グッドガバナンス認証については、新規の申込を停止したが、既存の評価・認証団体が評価の有効期限を迎えるまでは制度としては運用し、引き続き、評価の有効性は担保している。

2 公益目的事業の実施状況

(1) 組織評価・認証制度の運用

①グッドギビングマーク制度

これまでの評価・認証制度をリニューアルし、新たに 2025 年 4 月よりグッドギビングマーク制度を開始し、6 月より正式に審査申込の受付を開始した。

【対象法人格】

- ・ 特定非営利活動法人（認定・特例認定を含む）
- ・ 公益社団法人及び公益財団法人
- ・ 一般社団法人及び一般財団法人（※）「非営利徹底型」に限り審査対象とする。
- ・ 社会福祉法人

【対象法人の条件等】

- (1) 法人格のある NPO のうち、公益活動を主とする団体（営利・共益を目的としない団体）
- (2) 設立後 1 事業年度を経過し、定時社員総会（評議員会）の開催を終えている団体

【認証付与の実績】（年間目標 90 団体）

認証付与・・・ 年間 31 件（累計 31 件）

2026 年 3 月 31 日時点の認証団体・・・ 31 団体

これまでの認証団体・・・ 累計 31 団体

※認証付与について、件数は更新を含む認証付与ののべ件数とする。団体数は更新による認証もあるため、更新発生後は件数との差異が生じる。

グッドギビングマーク制度の審査については、JCNE 職員による内部審査体制として運用を開始した。そのため、JCNE 職員を対象にした、認証審査のための NPO のガバナンス・コンプライアンスに関する研修や審査に関する研修、ノウハウ共有のための勉強会等を実施し、内部審査員の養成を行った。また、認証制度の公正性を担保するために JCNE 職員による認証取得に関するコンサル業務は対応していない。

JCNE の専門委員会として、グッドギビングマーク制度推進委員会、及びグッドギビングマーク審査委員会を設置した。制度推進委員会では、企業のコンプライアンスや NPO 運営等に詳しい外部有識者 7 名を委員として、さらに行政関係者 3 名をオブザーバーとして、委嘱を行い、制度運営に対する助言をもらった。

審査委員会では弁護士や公認会計士等の士業の専門家 3 名を委員として委嘱した。その専門性をもとに、基準の判断が難しい案件に関する認証付与の可否について諮問を行った。

<制度推進委員会 開催実績>

第 1 回グッドギビングマーク制度推進委員会 2025 年 6 月 30 日（月）

第 2 回グッドギビングマーク制度推進委員会 2025 年 11 月 12 日（水）

第 3 回グッドギビングマーク制度推進委員会 2026 年 3 月 10 日（火）

<審査委員会 開催実績>

第 1 回グッドギビングマーク審査委員会 2025 年 6 月 20 日（金）

第 2 回グッドギビングマーク審査委員会 2025 年 8 月 22 日（金）

第 3 回グッドギビングマーク審査委員会 2025 年 11 月 19 日（水）

第 4 回グッドギビングマーク審査委員会 2026 年 1 月 23 日（金）

第 5 回グッドギビングマーク審査委員会 2026 年 3 月 17 日（火）

グッドギビングマーク認証団体の情報公開と広報展開として、認証団体を公開するための情報発信サイト「グッドギビングマークサイト」を開設し、運用を行った。あわせて、認証団体を対象にアンケート調査を行い、認証制度に関する意見徴収や認証マークの活用事例やその効果に関する情報収集を行うことで認証制度の質向上に役立てている。他に、認証申込を促進するために、グッドギビングマークの申込申請のためのガイドブック等を作成し、情報提供を行った。また、グッドギビングマーク制度に関するオンライン説明会を定期的に開催し、延べ 24 回 292 人が参加した。

メリット創出や支援者層に対する認証制度の周知啓発として、助成団体や企業に対する、グッドギビングマークの活用に関する提案を個別に行った。また、認証制度の活用団体を対象にしたパートナーシップ会員制度の立ち上げを目指して、助成団体等の支援者層との情報交換などを行った。グッドギビングマーク制度に対する賛同団体が 69 社・団体となり、そのうち、28 社・団体が活用団体となった。活用団体は、助成プログラムの審査や NPO 支援サービスの利用において、申請団体のグッドギビングマーク認証の有無を確認し、認証団体に対して優遇措置を設けるなど、グッドギビングマークの認証情報を積極的に活用する取り組みを行っている。今後は活用団体における認証情報の活用実績のアンケート調査などを実施し、認証制度のインパクトを測っていく予定である。なお、パートナーシップ会員制度については、検討を行っている最中で 2026 年度の立ち上げを目指している。

【賛同団体：69 社・団体】（※）順不同

日本郵便株式会社、公益財団法人三菱財団、公益財団法人ヤマト福祉財団、NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド、公益財団法人大阪コミュニティ財団、LINE ヤフー株式会社、公益財団法人ベネッセこども基金、公益財団法人日本財団、株式会社 PoliPoli、公益財団法人キリン福祉財団、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社、公益財団法人笹川平和財団、一般財団法人社会変革推進財団（SIIF）、認定 NPO 法人日本ファンドレイジング協会、NPO 法人 ETIC、コングラント株式会社、株式会社ボードレスジャパン/クラウドファンディング ForGood、一般社団法人日本承継寄付協会、一般社団法人全国レガシーギフト協会、公益財団法人助成財団センター、ソーシャルアクションカンパニー株式会社（actcoin）、株式会社 USTUS、NPO 法人 NPO サポートセンター、株式会社 activo、株式会社 EMA、gooddo 株式会社、物品寄付型ファンドレイジングプログラム『お宝エイド』、トリニティ・テクノロジー株式会社、脇坂税務会計事務所、株式会社ファンドレックス、ソーシャルバンク・コミュニティ、キッフ、nuweb（リタワークス株式会社）、NPO 法人新公益連盟、コモンズ投信株式会社、Syncable（株式会社 STYZ）、株式会社エフピコ、公益財団法人山田進太郎 D&I 財団、一般社団法人 SINKa、NPO 法人国際協力 NGO センター（JANIC）、NPO 法人ソーシャルベンチャー・パートナーズ東京（SVP 東京）、NPO 法人八王子市民活動協議会、NPO のための弁護士ネットワーク、西武信用金庫、公益財団法人ふるさと島根定住財団、JWLI Ecosystem、シンニチ工業株式会社、ロート製薬株式会社、公益財団法人日

本フィランソロピック財団、公益社団法人日本フィランソロピー協会、READYFOR株式会社、カンダまちおこし株式会社、公益財団法人SMBCグループ財団、一般社団法人ギビングフォワード、株式会社ココラボ、トランスコスモス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ソノリテ、一般社団法人公益信託推進イニシアチブ、公益財団法人日本ウェルビーイング財団、公益財団法人ちくご川コミュニティ財団、フィランソロピー・アドバイザーズ株式会社、株式会社 ZOYO、株式会社すくらむ、一般社団法人ソーシャルビジネス・コンサルティンググループ、独立行政法人福祉医療機構 NPO リソースセンター、一般社団法人 Anchor、英治出版株式会社、一般社団法人 BLP-Network、

【活用団体：28 社・団体 37 プログラム】（※）順不同

◆助成プログラム

◎審査加点：助成の審査の際に認証を加点ポイントとして優遇

西武信用金庫、公益財団法人日本ウェルビーイング財団、一般社団法人 Anchor

◎審査参考：助成の審査の際に認証を参考情報として活用

日本郵便株式会社、公益財団法人三菱財団、公益財団法人ヤマト福祉財団、NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド、公益財団法人麒麟福祉財団、ソーシャルバンク・コミュニティ、NPO 法人八王子市民活動協議会、公益財団法人ふるさと島根定住財団、ロート製薬株式会社、公益財団法人日本フィランソロピック財団、一般社団法人ギビングフォワード、トランスコスモス株式会社、フィランソロピー・アドバイザーズ株式会社、独立行政法人福祉医療機構 NPO リソースセンター、一般社団法人 Anchor

◎採択条件：助成採択団体に対して、認証取得を必須としている、あるいは推奨

公益財団法人日本財団、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社、公益財団法人ふるさと島根定住財団

◆NPO 支援サービス

◎優遇措置：グッドギビング認証団体に対して、NPO 支援サービスの利用料の割引等の優遇措置

コングラント（コングラント株式会社）、お宝エイド（TM コミュニケーションサービス株式会社）、キフフ、nuweb（リタワークス株式会社）

◎マーク表示：寄付サイト等の NPO を紹介する Web ページやアプリで、グッドギビングマークを掲載

Yahoo!ネット募金（LINE ヤフー株式会社）、For Good（株式会社ボーダレスジャパン）、OSUSO（株式会社 USTUS）、株式会社 EMA、トリニティ・テクノロジー株式会社

②グッドガバナンス認証

グッドギビングマーク制度の立ち上げに伴い、グッドガバナンス認証の新規申込を2024 年 10 月で停止している。一方で、既存の認証団体が認証の有効期限を迎えるまでは制度として運用を行い、グッドガバナンス認証団体の信頼情報の提供を継続していくこととした。評価結果を公開するために Web サイトにグッドガバナンス認証団体の情

報を掲載している。また、既存の認証団体に対しては、グッドギビングマーク制度への移行等のフォローアップを行った。

制度運営にあたっては、認証団体の認証取消等の審査が発生する可能性があるため、認証付与の審査を行うグッドガバナンス認証審査委員会を引き続き設置している。また、グッドガバナンス認証の登録評価員制度のネットワークを活用し、NPO のガバナンス向上のためのコンテンツの提供を行った。

【対象法人格】

- ・ 特定非営利活動法人（認定・特例認定を含む）
- ・ 公益社団法人及び公益財団法人
- ・ 一般社団法人及び一般財団法人（※）非営利型法人であること。
- ・ 社会福祉法人

【認証の実績と現状】

2025 年 4 月 1 日時点の認証団体・・・ 91 団体
2026 年 3 月 31 日時点の認証団体・・・ 46 団体
2025 年度中に認証期限を迎えた団体・・・ 45 団体
（累計の認証付与団体 105 団体）

③ベーシックガバナンスチェック制度

グッドギビングマーク制度の立ち上げに伴い、ベーシックガバナンスチェックの新規申込を 2024 年 12 月で停止した。一方で、既存の評価団体が評価の有効期限を迎えるまでは制度として運用を行い、ベーシックガバナンスチェック団体の信頼情報の提供を継続していくこととした。また、既存の評価団体に対して、グッドギビングマーク制度の情報提供等のフォローアップを行った。

評価結果を公開するために Web サイトにベーシックガバナンスチェック団体の情報を掲載している。また、評価実績や評価基準を活用した NPO のガバナンス向上のための情報提供を Web サイトを通じて広く行った。

【対象法人格】

- ・ 特定非営利活動法人（認定・特例認定を含む）
- ・ 公益社団法人及び公益財団法人
- ・ 一般社団法人及び一般財団法人（※）理事会・監事設置型、非営利型（非営利徹底型・共益型）であること
- ・ 社会福祉法人

【評価の実績と現状】

2025 年 4 月 1 日時点の有効期限内の評価団体・・・ 317 団体
2026 年 3 月 31 日時点の有効期限内の評価団体・・・ 202 団体
2025 年度中に有効期限を迎えた団体・・・ 115 団体
（累計の評価結果確定団体 1536 団体）

（2）普及啓発の強化

NPO や支援者の双方を対象に、非営利組織の信頼性やガバナンスに関する周知啓発

と、当センターの組織評価・認証制度の認知度向上を目指し、シンポジウムや説明会の開催、学会での発表やブース出展、セミナー登壇、情報提供を行った。また、非営利組織の基盤強化を目指して、ガバナンスをテーマにしたセミナー講師派遣を行った。その他、広く周知をするために、メルマガや Web サイト等を通じた非営利組織の信頼性に関する情報提供を積極的に行った。

<説明会、イベント出展、シンポジウム等>

- ・主催説明会 24 回
- ・セミナー講師派遣 5 回
- ・主催シンポジウム 1 回
- ・シンポジウム登壇 3 回
- ・各種イベントへの出展

日本 NPO 学会第 27 回研究大会 (2025 年 6 月)

FRJ スペシャル in Tokyo (2025 年 12 月 日本ファンドレイジング協会)

- ・委員委嘱

会津若松市市民活動団体支援業務委託にかかるプロポーザル選考委員会委員

<Web・メルマガ等>

- ・JCNE の Web サイト ページビュー70,918 PV (前年度 98,746PV)
- ・グッドギビングマークサイト ページビュー46,799PV (本年度開設)
- ・メルマガ (月 1 回) 配信先 3,943 名 (前年度 3,646 名)
- ・その他、Facebook ページや YouTube チャンネルの運用

<メディア等掲載>

- ・金融投資メディア『HEDGE GUIDE』に「グッドギビングマーク・シンポジウム 2025 開催レポート」記事掲載
- ・共同通信の配信記事としてグッドギビングマーク制度について東京新聞夕刊の 1 面、静岡新聞、神戸新聞、沖縄タイムスなど全国 12 紙に掲載
- ・『寄付白書 2025』に当センターが行った寄付動向調査の引用
- ・ラジオ番組「JK RADIO-TOKYO UNITED」(J-WAVE) に出演し、グッドギビングマーク制度を紹介
- ・ラジオ番組「笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ」(KBS 京都) に出演し、グッドギビングマーク制度を紹介
- ・化学工業日報にグッドギビングマーク制度について掲載
- ・日本財団ジャーナルにインタビュー記事『寄付に安心があたりまえの社会へ——日本非営利組織評価センター・佐藤大吾さんが進める「グッドギビングマーク制度」とは?』掲載
- ・サステナブルビジネスマガジン『オルタナ 83 号』にグッドギビングマーク制度の紹介

<その他>

- ・イベントやセミナーを通じて配布・掲示してもらう広報資料の作成
 - ☐グッドギビングマーク制度の NPO 向けのチラシ
 - ☐団体紹介も含んだグッドギビングマーク制度の紹介三つ折りパンフ

(3) 国内外の NPO セクターの評価・認証制度の調査研究

国内外を対象にした第三者組織評価制度の普及啓発や情報収集活動を行い、各種レポートを発行し、Web サイトで公開を行った。

- ・ CMW 発行レポートによる情報収集

CMW (Charity Monitoring Worldwide) 会議 (2025 年 6 月) にて事前レポートを提出し、各国の認証制度について情報交換を行った。

- ・ NPO の信頼性についての意識調査

2026 年 1 月に実施したインターネット調査による全国 3,000 名のアンケートの回答に基づき、3 年連続で NPO の信頼性についての意識調査を行った。

- ・ 国内における NPO の事業評価や組織評価、並びにガバナンスやコンプライアンス等の組織運営に関する調査研究

NPO のガバナンス強化、信頼性向上を推進するために各種調査研究を行い、調査レポート等を発行した。

☐ 日本 NPO 学会パネルセッション「意識調査から見る NPO の信頼度と信頼性要素」

☐ ベーシックガバナンスチェック評価実績レポート (2025 年度版)

3 法人管理事項

(1) 諸規程等の整備

自らも非営利組織の一員として必要なガバナンス、コンプライアンス及び透明性の確保に向けて、これまでに整備した 28 の諸規程に基づき、法人運営を適切に実施した。あわせて、2025 年度は必要な規程の新規整備や既存規程の改正を以下の通り、実施した。

【新規規程の整備】

- ・ なし

【既存規程の改正】

- ・ 就業規則の改正
- ・ 育児休業規程の改正
- ・ 介護休業規程の改正
- ・ 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正
- ・ リスク管理規程の改正

(2) 内外諸団体への加盟

非営利組織の評価機関の国際的ネットワーク組織である CMW (Charity Monitoring Worldwide) に継続して加盟し、情報交換を行っている。

国内の非営利セクターの関係団体に引き続き加入し、必要な情報収集、及び当センターからの情報提供に努めた。

- ・ (公財) 公益法人協会

- ・（公財）助成財団センター
- ・（認特）日本ファンドレイジング協会
- ・（認特）日本 NPO センター
- ・（特活）日本評価学会
- ・全国 NPO 事務支援カンファレンス
- ・寄付月間推進委員会
- ・（一財）新経済連盟
- ・（一社）全国レガシーギフト協会
- ・（特活）新公益連盟
- ・（一財）インパクト・マネジメント・イニシアチブ
- ・（認特）NPO 会計税務専門家ネットワーク

（３）資金調達の多様化

- ①賛助会員制度の見直しを行い、新たにグッドギビングマーク制度のパートナーシップ会員制度として立ち上げ、新規会員獲得を行う予定だったが、本件については、検討中であり、制度運用開始ができず、会員は 0 となっている。
- ②新たな資金調達として、他の助成財団への助成金申請や JCNE への直接寄付などの可能性について検討を行っている段階である。

（４）法人の運営体制の充実を図るための取組

2022 年 11 月より公益財団法人となったことから、公益法人として、適切なガバナンスを行うための組織運営に取り組んだ。また、ガバナンス体制の充実を図るため、2025 年 4 月より事務局長職を設置した。これにより、担当部門、事務局長、業務執行理事により各種事務手続きのチェック体制の強化を図った。

新しい認証制度の運用にあたり、情報セキュリティの強化の必要性から、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格である『ISO 27001』認証を 2025 年 10 月に取得した。

（５）その他

特になし

4 理事会承認・議決事項

第 40 回理事会（決議の省略） 2025 年 4 月 16 日（金）	
議決	
第 1 号議案	2025 年度事業計画書の変更の件
第 2 号議案	公益目的事業の変更認定申請の申請書類の件

第 40 回理事会（決議の省略） 2025 年 4 月 16 日（金）
議決 第 1 号議案 2025 年度事業計画書の変更の件 第 2 号議案 公益目的事業の変更認定申請の申請書類の件
第 41 回理事会 2025 年 6 月 4 日（水）11:00～13:00 事務所／オンライン
議決 第 1 号議案 2024 年度（第 9 期）事業報告と決算の承認の件 第 2 号議案 定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項の承認の件 第 3 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正の件 第 4 号議案 就業規則の改正の件 第 5 号議案 育児休業規程の改正の件 第 6 号議案 介護休業規程の改正の件 報告 (1)公益通報等に基づく調査の実施の有無の報告(公益通報者保護に関する規程) (2)役職員を対象にしたコンプライアンスに関する研修 (3)グッドギビングマーク制度の運営状況 (4)その他
第 42 回理事会 2025 年 6 月 25（水）15:00～15:30 事務所／オンライン
議決 第 1 号議案 役付き役員報酬の支給の承認の件
第 43 回理事会 2025 年 10 月 15 日（水）14:00～16:00 事務所／オンライン
議決 第 1 号議案 2026 年度日本財団助成申請の件 第 2 号議案 リスク管理規程の改正の件 報告 (1)2025 年度上半期の進捗報告 (2)2025 年度上半期の理事長及び業務執行理事の業務報告 (3)公益通報等に基づく調査の実施の有無の報告(公益通報者保護に関する規程) (4)その他 意見交換 (1) グッドギビングマーク制度普及のための営業アプローチについて(主に支援者側) (2)その他

第 44 回理事会 2026 年 3 月 23 日（月）14:00～16:00 事務所／オンライン
議決 第 1 号議案 2026 年度事業計画及び収支予算の承認の件 第 2 号議案 2026 年度専門委員会の設置の件 （グッドギビングマーク制度推進委員会） 第 3 号議案 2026 年度専門委員会の設置の件 （グッドギビングマーク審査委員会） 報告 (1) 2025 年度下半期の理事長及び業務執行理事の職務執行報告 (2) 2025 年度事業進捗報告 （グッドギビングマーク制度の運営状況の報告と意見交換を含む） (3) 2026 年度組織体制について (4) その他

5 評議員会承認・議決事項

第 16 回評議員会 2025 年 6 月 23 日（月）15:00～17:00 事務所／オンライン
議決 第 1 号議案 評議員会議長互選の件 第 2 号議案 議事録署名人の選定の件 第 3 号議案 2024 年度（第 9 期）決算の承認の件 第 4 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正の件 報告 (1) 2024 年度事業報告 (2) 役職員を対象にしたコンプライアンスに関する研修 (3) グッドギビングマーク制度の運営状況 (4) その他

6 役員等に関する事項

評議員

変更なし

理事

変更なし

監事

変更なし

7 その他の事項

2024 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。

以上

【参考】

普及啓発活動のための説明会・セミナー等一覧

	イベント名	主催者	実施日	実施地域	参加者
1	グッドギビングマーク制度説明会（新公益連盟）	JCNE	4月9日	オンライン	14
2	グッドギビングマーク制度説明会（新公益連盟）	JCNE	4月11日	オンライン	17
3	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	4月30日	オンライン	37
4	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	5月21日	オンライン	43
5	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	6月6日	オンライン	31
6	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	6月11日	オンライン	22
7	日本NPO学会第27回研究大会パネル報告	日本NPO学会	6月14日	兵庫県神戸市	20
8	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	7月4日	オンライン	19
9	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	7月9日	オンライン	4
10	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	8月1日	オンライン	14
11	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	8月6日	オンライン	6
12	講座「コンプライアンス・ガバナンス・ソーシャルインパクト入門」	日本こどもホスピス協議会	8月26日	神奈川県横浜市	30
13	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	9月5日	オンライン	19
14	ふるさと納税記念シンポジウム「NPOへの信頼と共感」	京都府文化 生活部文化 生活総務課	9月6日	京都府京都市	50
15	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	9月10日	オンライン	3
16	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	10月3日	オンライン	8
17	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	10月8日	オンライン	3
18	グッドギビングマーク・シンポジウム 2025～NPOの信頼性を『見える化』する～	JCNE	10月29日	ハイブリッド（東京都港区）、アーカイブ動画	280
19	「FRJ スペシャル in Tokyo」JCNE オンデマンドセッション：NPOの信頼性を 見える化する「グッドギビングマーク」 制度で広がるファンドレイジングの可能性	NPO法人日本 ファンドレイ ジング協会	11月～3月	オンライン	47

20	「FRJ スペシャル in Tokyo」 JCNE オン デマンドセッション：NPO が信頼と共 感を得るために	NPO 法人日 本ファンド レイジング 協会	11 月～3 月	オンライン	90
21	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	11 月 7 日	オンライン	3
22	セミナー「信頼性のためのガバナンス講 座」	NPO 法人モ バイル・コ ミュニケー ション・フ ァンド	11 月 7 日	アーカイブ 動画	50
23	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	11 月 12 日	オンライン	2
24	セミナー「企業と NPO の協働推進セミ ナー2025」	(公財) お おいた共創 基金	11 月 13 日	オンライン (大分県大 分市)	40
25	セミナー「企業と NPO の協働推進セミ ナー2025」	大分県・ (公財) お おいた共創 基金	12 月 2 日	オンライン (大分県大 分市)	40
26	「アジア・フィランソロピー会議 2025」 ブレイクアウトセッション 10 日本の財 団は何をアジアに共有できるか？～70 年 間の経験より～	(公財) 助 成財団セン ター	12 月 4 日	東京都港区	60
27	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	12 月 5 日	オンライン	4
28	ファンドレイジング・スペシャル in 東京 対面イベント	(認特) 日 本ファンド レイジング 協会	12 月 6 日	東京都江東 区	972
29	新しい公益対話フォーラム	内閣府	12 月 10 日	オンライ ン・対面 (東京都渋 谷区)	150
30	【対談】JCNE 理事長・佐藤大吾 × 全国 こども食堂支援センター・むすびえ理事 長・三島理恵氏～NPO の信頼は、どう すれば社会に伝わるのか～	JCNE	12 月 24 日	アーカイブ 動画	71
31	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	1 月 9 日	オンライン	7
32	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	1 月 14 日	オンライン	5
33	グッドギビングマーク制度説明会 (新公 益連盟)	JCNE	1 月 28 日	アーカイブ 動画	13

34	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	2月6日	オンライン	5
35	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	2月10日	オンライン	4
36	【インタビュー】グッドギビングマーク 認証団体インタビューVol.2：認定特定 非営利活動法人ポパイ	JCNE	2月10日	アーカイブ 動画	10
37	中国ろうきん NPO 寄付システム 2025 贈 呈式「理事・監事向けガバナンスセミナー」	ふるさと島 根定住財団	2月27日	島根県松江 市	60
38	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	3月2日	オンライン	4
39	グッドギビングマーク制度説明会	JCNE	3月11日	オンライン	5
40	日本社会関係学会第6回研究大会 ポス ター発表	日本社会関 係学会	3月21 日・22日	宮城県仙台 市	30
41	【インタビュー】グッドギビングマーク 認証団体インタビューVol.4：認定特定 非営利活動法人自然再生センター／認定 特定非営利活動法人オリーブの家／特定 非営利活動法人じぶん未来クラブ	JCNE	3月23日	アーカイブ 動画	18

※参加者 計 2,310 名